

社内取引明細表

2016年 4月 1日から
2017年 3月 31日まで

1 社内取引収益及び費用明細表

(単位 百万円)

費用の部		収益の部	
項目	金額	項目	金額
託送収益等取引費用	59,570	基準託送供給料金相当額等取引収益	492,700
アンシラリーサービス取引費用	14,666	接続検討料相当額取引収益	1
振替損失調整額取引費用	36	変更賦課金相当額取引収益	-
使用済燃料再処理等既発電費相当額取引費用	2,595	使用済燃料再処理等既発電料受取契約締結分相当額取引収益	480
使用済燃料再処理等既発電費支払契約締結分相当額取引費用	2,556		
消耗品費用 (社内取引に係るものに限る。)	225		
最終保障供給対応取引費用 (基準託送供給料金に相当する額を除く。)	-		
合計	79,651	合計	493,182

2 項目別明細表

(1) 基準託送供給料金相当額等取引収益

種類及び名称	金額
標準接続送電サービス料金相当額取引収益	314,055
時間帯別接続送電サービス料金相当額取引収益	125,514
臨時接続送電サービス料金相当額取引収益	1,098
予備送電サービス料金相当額取引収益	1,466
夜間最大電力発生時の割引相当額取引収益	△ 6,003
近接性評価割引相当額取引収益	△ 3,118
インバランスの供給相当額取引収益	59,687
地帯間購入電源費取引収益	-
他社購入電源費取引収益	-
合計	492,700

(2) 接続検討料相当額取引収益

種類及び名称	金額
接続検討料相当額取引収益	1

(3) 変更賦課金相当額取引収益

種類及び名称	金額
変更賦課金相当額取引収益	-

(4) 使用済燃料再処理等既発電料受取契約締結分相当額取引収益

種類及び名称	金額
使用済燃料再処理等既発電料受取契約締結分相当額取引収益	480
合計	480

(5) 託送収益等取引費用

種類及び名称	金額
インバランス対応取引費用	40,748
インバランスの買取相当額取引費用	18,821
地帯間販売電源料取引費用	-
合計	59,570

(6) アンシラリーサービス取引費用

種類及び名称	金額
アンシラリーサービス取引費用	14,666

(7) 振替損失調整額取引費用

種類及び名称	金額
振替損失調整額取引費用	36

(8) 使用済燃料再処理等既発電費相当額取引費用

種類及び名称	金額
接続供給託送収益対応分	112
基準託送供給料金相当額対応分	2,482
合計	2,594

(9) 使用済燃料再処理等既発電費支払契約締結分相当額取引費用

種類及び名称	金額
接続供給託送収益対応分	110
基準託送供給料金相当額対応分	2,445
合計	2,555

(10) 消耗品費用

種類及び名称	金額
消耗品費用 (社内取引に係るものに限る。)	225

(11) 最終保障供給対応取引費用

種類及び名称	金額
最終保障供給対応取引費用 (基準託送供給料金に相当する額を除く。)	-

設備別費用明細表

2016年 4月 1日から
2017年 3月 31日まで

(単位 百万円)

	水力発電費	火力発電費	新エネルギー等 発電費	送電費	変電費	配電費	販売費	一般管理費	その他の費用	合計
役員給与	-	-	-	-	-	-	-	363	-	363
給料手当	7	139	-	5,272	10,153	23,425	7,876	12,493	-	59,369
給料手当振替額(貸方)	△ 0	△ 0	-	△ 149	△ 274	△ 206	△ 5	△ 182	-	△ 818
退職給与金	-	-	-	-	-	-	-	10,743	-	10,743
厚生費	1	28	-	1,080	2,031	4,647	1,539	2,402	-	11,731
委託検針費	-	-	-	-	-	3,701	-	-	-	3,701
委託集金費	-	-	-	-	-	-	72	-	-	72
雑給	0	3	-	54	62	630	196	765	-	1,712
燃料費	-	2,644	-	-	-	-	-	-	-	2,644
廃棄物処理費	-	30	-	-	-	-	-	-	-	30
消耗品費	-	128	-	134	187	819	393	572	-	2,235
修繕費	29	1,980	-	21,518	9,993	81,669	-	3,726	-	118,918
水利使用料	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2
補償費	-	-	-	182	204	632	5	4	-	1,029
貸借料	-	12	-	1,593	809	9,106	-	6,737	-	18,259
託送料	-	-	-	1,081	118	36	-	-	-	1,237
事業者間精算費	-	-	-	126	-	-	-	-	-	126
委託費	-	231	-	3,064	1,019	5,586	3,474	5,134	-	18,511
損害保険料	-	2	-	0	30	6	-	4	-	44
普及開発関係費	-	-	-	-	-	-	26	23	-	50
養成費	-	-	-	-	-	-	-	679	-	679
研究費	-	-	-	-	-	-	-	3,219	-	3,219
諸費	-	13	-	558	573	1,230	1,317	3,623	-	7,316
貸倒損	-	-	-	-	-	-	8	-	-	8
固定資産税	4	114	-	6,078	3,329	9,759	-	792	-	20,079
雑税	-	0	-	39	82	9	125	226	-	484
減価償却費	20	1,125	-	39,540	21,693	31,739	-	11,116	-	105,235
固定資産除却費	42	181	-	6,558	4,412	5,960	-	1,145	-	18,300
共有設備費等分担額	-	-	-	26	-	1	-	-	-	27
共有設備費等分担額(貸方)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
地帯間購入電源費	-	-	-	-	-	-	-	-	54,019	54,019
地帯間購入送電費	-	-	-	-	-	-	-	-	54	54
他社購入電源費	-	-	-	-	-	-	-	-	2,691	2,691
他社購入送電費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
建設分担関連費振替額(貸方)	-	-	-	-	-	-	-	△ 25	-	△ 25
附帯事業営業費用分担関連費振替額(貸方)	-	-	-	-	-	-	-	△ 19	-	△ 19
使用済燃料再処理等既発電費支払契約締結分	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電源開発促進税	-	-	-	-	-	-	-	-	29,156	29,156
事業税	-	-	-	-	-	-	-	-	5,433	5,433
開発費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
開発費償却	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電力費振替勘定(貸方)	-	-	-	-	-	-	-	-	△ 46	△ 46
社内取引費用	-	-	-	-	-	-	-	-	79,651	79,651
合計	108	6,637	-	86,762	54,427	178,756	15,030	63,549	170,960	576,231

送配電部門収支計算書

2016年 4月 1日から
2017年 3月 31日まで

(単位 百万円)

費用の部		収益の部	
項目	金額	項目	金額
営業費用	576,231	営業収益	592,849
水力発電費	108	電灯料	2,936
火力発電費	6,637	電力料	2,779
新エネルギー等発電費	-	地帯間販売電源料	53,597
地帯間購入電源費	54,019	地帯間販売送電料	11
(インバランスの買取りにかかる費用)	-	他社販売電源料	-
地帯間購入送電費	54	託送収益	21,207
他社購入電源費	2,691	接続供給託送収益	21,169
他社購入送電費	-	(インバランスの供給に係る収益)	3,666
送電費	86,762	その他託送収益	37
変電費	54,427	使用済燃料再処理等既発電料受取契約締結分	-
配電費	178,756	事業者間精算収益	6,332
販売費	15,030	電気事業雑収益	12,802
一般管理費	63,549	遅収加算料金	△ 0
使用済燃料再処理等既発電費支払契約締結分	-	社内取引収益	493,182
電源開発促進税	29,156	(インバランスの供給相当額に係る収益)	59,687
事業税	5,433		
開発費	-		
開発費償却	-		
電力費振替勘定(貸方)	△ 46		
社内取引費用	79,651		
(インバランス対応取引費用)	40,748		
(インバランスの買取り相当額に係る費用)	18,821		
営業利益(又は営業損失)	16,617		
営業外費用	18,305	営業外収益	4,004
財務費用	16,172	財務収益	2,556
(株式交付費)	-	(預金利息)	5
(株式交付費償却)	-		
(社債発行費)	332		
(社債発行費償却)	-		
事業外費用	2,132	事業外収益	1,447
特別損失	-	特別利益	-
税引前送配電部門当期純利益(又は税引前送配電部門当期純損失)	2,317		
法人税等	650		
送配電部門当期純利益(又は送配電部門当期純損失)	1,666		

- (注) 1. 本送配電部門収支計算書等は、電気事業託送供給等収支計算規則(2006年 経済産業省令第2号)第2条第1項及び第2項に基づいて作成している。
2. 一般電気事業者の託送等の業務区分に応じた会計の整理は、電気事業託送供給等収支計算規則第2条第1項に定める事業者に係る託送供給等収支配分基準及び第2項の規定により経済産業大臣に届け出た基準に基づき会計整理をしている。

固定資産明細表
2016年 4月 1日から
2017年 3月 31日まで

電気事業固定資産及び固定資産仮勘定

(単位 百万円)

区 分	期首残高				期中増減額				期末残高			
	帳簿原価	工事費 負担金等	減価償却 累計額	帳簿価額	帳簿原価 増減額	工事費負担 金等増減額	減価償却累 計額増減額	帳簿原価	工事費 負担金等	減価償却 累計額	帳簿価額	
水力発電設備	1,004	42	660	301	10	-	18	1,015	42	679	294	
土地	1	-	-	1	-	-	-	1	-	-	1	
建物	154	-	127	26	-	-	2	154	-	130	23	
構築物	457	42	231	183	7	-	6	465	42	238	184	
機械装置	381	-	291	90	3	-	9	384	-	300	84	
備品	10	-	10	0	-	-	-	10	-	10	0	
リース資産	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
資産除去債務 相当資産	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無形固定資産	0	-	-	0	-	-	-	0	-	-	0	
火力発電設備	34,037	81	25,804	8,152	312	△ 1	788	34,349	79	26,592	7,677	
土地	820	42	-	778	6	-	-	827	42	-	785	
建物	5,432	35	3,775	1,621	101	△ 1	134	5,534	34	3,909	1,590	
構築物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
機械装置	27,701	3	21,956	5,741	207	-	656	27,908	3	22,613	5,291	
備品	78	-	70	7	△ 3	-	△ 2	74	-	68	6	
リース資産	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
資産除去債務 相当資産	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無形固定資産	4	-	1	3	-	-	0	4	-	1	3	
新エネルギー等発電設備	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
土地	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
建物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
構築物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
機械装置	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
備品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
リース資産	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
資産除去債務 相当資産	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無形固定資産	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
送電設備	1,724,301	92,412	1,005,829	626,059	20,606	991	31,043	1,744,907	93,404	1,036,873	614,630	
土地	48,171	2,849	-	45,321	395	1	-	48,566	2,851	-	45,715	
建物	2,287	42	1,574	669	632	△ 0	△ 63	2,919	42	1,511	1,365	
構築物	1,431,485	69,006	906,556	455,922	15,446	905	24,210	1,446,931	69,912	930,766	446,253	
機械装置	56,334	1,242	40,444	14,647	1,008	2	910	57,342	1,244	41,355	14,743	
備品	1,789	-	1,680	108	828	-	△ 219	2,617	-	1,461	1,155	
リース資産	81	-	48	32	141	-	24	222	-	72	149	
資産除去債務 相当資産	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無形固定資産	184,153	19,270	55,523	109,358	2,154	82	6,181	186,307	19,353	61,705	105,248	
変電設備	937,382	54,720	627,917	254,744	11,296	1,642	6,550	948,678	56,362	634,467	257,848	
土地	55,459	2,620	-	52,838	302	-	-	55,762	2,620	-	53,141	
建物	77,738	3,308	55,454	18,975	1,190	△ 13	931	78,929	3,295	56,386	19,247	
構築物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
機械装置	797,585	48,791	567,120	181,673	10,146	1,655	5,988	807,731	50,447	573,108	184,176	
備品	4,336	-	3,447	889	△ 182	-	9	4,153	-	3,456	697	
リース資産	389	-	113	275	32	-	66	422	-	180	242	
資産除去債務 相当資産	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無形固定資産	1,872	-	1,781	91	△ 193	-	△ 445	1,679	-	1,336	343	
配電設備	1,634,097	28,593	919,948	685,555	23,519	1,107	11,574	1,657,617	29,700	931,523	696,392	
土地	308	2	△ 0	305	△ 0	△ 0	0	308	2	△ 0	305	
建物	5,238	△ 0	5,167	71	△ 131	0	△ 68	5,107	△ 0	5,098	9	
構築物	1,292,786	24,862	734,864	533,059	29,812	1,056	21,284	1,322,599	25,919	756,149	540,530	
機械装置	316,119	3,728	168,822	143,569	△ 5,305	50	△ 8,161	310,813	3,778	160,660	146,374	
備品	3,339	△ 0	3,073	265	43	△ 0	△ 18	3,382	△ 0	3,054	327	
リース資産	3,021	△ 0	999	2,022	1,101	△ 0	577	4,123	△ 0	1,577	2,545	
資産除去債務 相当資産	3,270	-	3,266	3	△ 3,260	-	△ 3,258	9	-	8	1	
無形固定資産	10,012	△ 0	3,754	6,257	1,261	△ 0	1,220	11,273	△ 0	4,975	6,298	
業務設備	248,240	7,313	167,002	73,923	7,614	58	1,061	255,854	7,371	168,064	80,419	
土地	24,075	941	-	23,134	△ 5	△ 2	-	24,070	939	-	23,130	
建物	74,085	4,558	53,249	16,277	17	△ 2	236	74,103	4,556	53,486	16,060	
構築物	11,287	164	10,523	598	20	3	34	11,307	168	10,558	580	
機械装置	111,534	1,648	85,997	23,889	2,144	59	650	113,678	1,707	86,647	25,323	
備品	6,904	-	6,169	734	△ 517	-	△ 421	6,386	-	5,747	638	
リース資産	5,766	-	1,933	3,833	876	-	829	6,643	-	2,763	3,879	
資産除去債務 相当資産	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無形固定資産	14,585	-	9,129	5,456	5,079	-	△ 268	19,665	-	8,860	10,804	
建設仮勘定	57,480	-	-	57,480	16,554	-	-	74,034	-	-	74,034	
水力発電設備	26	-	-	26	△ 1	-	-	24	-	-	24	
火力発電設備	1,608	-	-	1,608	△ 477	-	-	1,131	-	-	1,131	
新エネルギー等発電設備	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
送電設備	19,398	-	-	19,398	8,721	-	-	28,119	-	-	28,119	
変電設備	12,553	-	-	12,553	2,820	-	-	15,374	-	-	15,374	
配電設備	20,701	-	-	20,701	4,951	-	-	25,653	-	-	25,653	
業務設備	3,191	-	-	3,191	540	-	-	3,731	-	-	3,731	
合 計	4,636,543	183,164	2,747,162	1,706,216	79,915	3,797	51,038	4,716,459	186,961	2,798,201	1,731,296	

1 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産は定率法による。

注1 送電設備の主要件名別帳簿原価期中増減明細	期中増加 羽中線大仙(変)π引込 南方線増強 中型双発へリコプター取得	5,022 (百万円) 1,489 (百万円) 1,470 (百万円)	期中減少 中越B線他単独除却 新中線三条(変)Dπ引込に伴う除却 南方線増強に伴う除却	1,128 (百万円) 302 (百万円) 280 (百万円)
注2 変電設備の主要件名別帳簿原価期中増減明細	期中増加 北大曲(変)昇圧 亀塚浜(変)容量変更 東上越(変)275kVガス絶縁開閉装置改良	1,949 (百万円) 1,320 (百万円) 946 (百万円)	期中減少 東上越(変)275kVガス絶縁開閉装置改良に伴う除却 亀塚浜(変)容量変更に伴う除却 本名(変)主要変圧器取替に伴う除却	1,232 (百万円) 1,004 (百万円) 465 (百万円)

注3 当年度期首残高については、平成28年3月29日の電気事業託送供給等収支計算規則(平成18年経済産業省令第2号)改正の趣旨を踏まえて算定しており、離島供給に係る設備並びに発電所内に存する送電設備、変電設備及び配電設備に係る固定資産を含むこと等により、前年度に公表された期末残高と一致しない。

第5表

超過利潤計算書

2016年 4月 1日から

2017年 3月 31日まで

(単位 百万円)

項 目	金 額
送配電部門当期純利益 (又は当期純損失) (①)	1,666
送配電部門の事業報酬額(②)	30,408
追加事業報酬額(③)	-
送配電部門の財務費用 (株式交付費、株式交付費償却、社債発行費及び社債発行費償却を除く。) (④)	15,839
送配電部門の財務収益 (預金利息を除く。) (⑤)	2,551
送配電部門の事業外損益(⑥)	△ 684
送配電部門の特別損益(⑦)	-
その他の調整額(⑩=⑧-⑨)	1,439
インバランス取引等損益 (⑧)	2,090
法人税補正額(⑨)	650
当期超過利潤額 (又は当期欠損額) (⑪=①-②-③+④-⑤-⑥-⑦-⑩)	△ 16,208
うち想定原価と実績費用との乖離額	△ 12,529

第6表

超過利潤累積額管理表

2016年 4月 1日から

2017年 3月 31日まで

(単位 百万円)

項 目	金 額	備 考
前期超過利潤累積額 (又は前期欠損累積額) (①) (うち前期乖離額累積額) (⑦)	△ 4,155 (27,283)	
当期超過利潤額 (又は当期欠損額) (②) (うち想定原価と実績費用との乖離額) (⑧)	△ 16,208 (△ 12,529)	
還元額(③)	-	
当期超過利潤累積額 (又は当期欠損累積額) (④=①+②-③) (うち当期乖離額累積額) (⑨=⑦+⑧)	△ 20,363 (14,753)	
一定水準額(⑤)	47,063	平均帳簿価額 1,622,871百万円 事業報酬率 2.9%
一定水準超過額(⑥=④-⑤)	0	

第7表

特定設備投資額明細表

2016年 4月 1日から

2017年 3月 31日まで

(単位 百万円)

名 称	区 間 又 は 場 所	当 期 投 資 額	投 資 累 積 額
十和田幹線[竣工済]	上北(変) ～ 岩手(変)		
北上幹線[竣工済]	岩手(変) ～ 宮城(変)		
青葉幹線[竣工済]	宮城(変) ～ 西仙台(変)		
宮城中央支線[竣工済]	青葉幹線No.113 ～ 宮城中央(変)		
——— 線[竣工済]	北部幹線No.291 ～ ———		
——— 線[竣工済]	青森(変) ～ ———		
南山形幹線[未竣工]	朝日幹線No.267 ～ 西山形(変)		
東花巻支線[未竣工]	早池峰幹線No.92 ～ 東花巻(変)		
——— 線[未竣工]	——— 線No.159 ～ 北海道電力今別変換所		
	——— 線No.164 ～ 北海道電力今別変換所		
——— 線[未竣工]	——— 線No.69 ～ 名取(変)		
	——— 線No.70 ～ 名取(変)		
1408G02支線[未竣工]	新地火力線No.1-1 ～ 他社発電所		
(仮) 広域連系北幹線[未竣工]	宮城中央変電所 ～ (仮) 広域連系開閉所		
(仮) 広域連系南幹線[未竣工]	(仮) 広域連系開閉所 ～ いわき開閉所		
相馬双葉幹線[未竣工]	相馬双葉幹線 ～ 福島幹線山線		
(仮) 広域連系開閉所[未竣工]	—		
新地火力線[未竣工]	新地火力線 ～ (仮) 広域連系開閉所		
常磐幹線[未竣工]	常磐幹線 ～ (仮) 広域連系開閉所		
上北(変)[竣工済]	青森県上北郡七戸町		
宮城中央(変)[竣工済]	宮城県仙台市		
宮城(変)[竣工済]	宮城県加美郡加美町		
岩手(変)[竣工済]	岩手県盛岡市		
石巻(変)[竣工済]	宮城県石巻市		
新地(変)[竣工済]	福島県相馬市		
能代(変)[竣工済]	秋田県能代市		
東花巻(変)[未竣工]	岩手県花巻市		
宮城中央(変)[未竣工]	宮城県仙台市		
宮城(変)[未竣工]	宮城県加美郡加美町		
本名(変)[竣工済]	福島県大沼郡金山町		
名取(変)[未竣工]	宮城県名取市		
東京中部間直流連系設備関連(東京電力分)[未竣工]	①飛騨信濃直流幹線 ②新信濃交直変換設備 ③その他関連工事	①中部電力 飛騨変換所～新信濃(変) ②長野県東筑摩郡朝日村	
東京中部間直流連系設備関連(中部電力分)[未竣工]	①飛騨分岐線 ②飛騨変換所 ③その他関連工事	①越後幹線No.115～飛騨変換所 ②岐阜県高山市	
合 計		1,172	20,063

(注) 1. 名称および区間又は場所については、第三者情報の保護(顧客情報「特定需要家名」)の観点から、一部非開示としている。

2. 件名ごとの当期投資額および投資累積額については、今後の資材契約交渉を行うにあたり工事費低減の支障となる恐れがあることから、非開示としている。

第8表

内部留保相当額管理表

2016年 4月 1日から

2017年 3月 31日まで

(単位 百万円)

項 目	金 額	備 考
前期内部留保相当額(①)	△ 11,876	
当期超過利潤額(又は当期欠損額)(②)	△ 16,208	
還元額(③)	0	
インバランス取引等損益(④)	1,426	
当期特定設備投資額(⑤)	1,172	
当期内部留保相当額(⑥=①+②-③+④-⑤)	△ 27,831	還元義務額残高 0

第9表

乖離率計算書

1 乖離率（補正前）

項 目	値	備 考
想定原価（百万円）(①)	1,386,544	
想定需要量（百万kWh）(②)	240,030	
想定単価（円/kWh）(③=①/②)	5.78	
実績費用（百万円）(④)	1,385,894	
実績需要量（百万kWh）(⑤)	231,294	
実績単価（円/kWh）(⑥=④/⑤)	5.99	
乖離率（%）((⑥/③-1)×100)	3.63	

想定原価及び想定需要量は、2013年4月から2016年3月までの3年の合計とした。

実績原価及び実績需要量は、2014年4月から2017年3月までの3年の合計とした。

- (注) 1. 乖離率計算書に表示される情報のうち想定原価は、2016年度以降の託送供給等約款料金の制度変更を反映するため、2013年8月6日に経済産業大臣に届け出た託送供給等約款における料金設定の際に整理された送配電関連原価の合計額に2を乗じて得た額に2015年12月18日に経済産業大臣に認可を受けた託送供給等約款における料金設定の際に整理された送配電関連原価の合計額に1を乗じて得た額を加えた額を3で除した額を記載している。
2. 乖離率計算書に表示される情報のうち想定需要量は、2015年12月18日に経済産業大臣に届け出た託送供給等約款における料金設定の際に整理された送配電関連需要の量を記載している。

2 乖離率（補正後）

項 目	値	備 考
補正後実績費用（百万円）(⑦)	1,386,100	
補正後実績需要量（百万kWh）(⑧)	231,852	
補正後実績単価（円/kWh）(⑨=⑦/⑧)	5.98	
補正後乖離率（%）((⑨/③-1)×100)	3.46	

- (注) 1. 記載注意1に係る補正を行う費用項目については、一般電気事業託送供給約款料金算定規則において、送配電関連可変費として整理されるものとした。
2. 記載注意2に係る補正後実績需要量については、電力広域的運営推進機関の定める「需要想定要領 Ⅲ. 3 気温補正」により補正した量とした。

離島供給収支計算書

2016年 4月 1日から
2017年 3月 31日まで

(単位 百万円)

費用の部		収益の部	
項目	金額	項目	金額
営業費用	7,871	営業収益	6,573
水力発電費	108	電灯料（離島供給に係る収益に限り、基準託送供給料金に相当する額を除く。）	1,663
火力発電費	6,637	（燃料費調整分）	△ 4
新エネルギー等発電費	-	電力料（離島供給に係る収益に限り、基準託送供給料金に相当する額を除く。）	1,830
他社購入電源費	756	（燃料費調整分）	△ 3
販売費	369	他社販売電源料	-
		託送収益	135
		接続供給託送収益	135
		（離島ユニバーサルサービス費）	236
		（燃料費調整分）	△ 101
		電気事業雑収益	66
		遅収加算料金	△ 0
		社内取引収益	2,878
		（離島ユニバーサルサービス費相当額）	5,038
		（燃料費調整分相当額）	△ 2,159
営業利益（又は営業損失）	△ 1,297		
営業外費用	108	営業外収益	42
財務費用	79	財務収益	28
（株式交付費）	-	（預金利息）	0
（株式交付費償却）	-		
（社債発行費）	1		
（社債発行費償却）	-		
事業外費用	28	事業外収益	13
特別損失	-	特別利益	-
税引前離島部門当期純利益（又は税引前離島部門当期純損失）	△ 1,363		
法人税等	-		
離島部門当期純利益（又は離島部門当期純損失）	△ 1,363		

インバランス収支計算書等

1 インバランス収支計算書

2016年 4月 1日から
2017年 3月 31日まで

(単位 百万円)

費用の部		収益の部	
項目	金額	項目	金額
営業費用	115,525	営業収益	116,951
地帯間購入電源費	54,019	地帯間販売電源料	53,597
他社購入電源費	1,935	託送収益	3,666
(インバランスの買取りに係る費用)	1,935	接続供給託送収益	3,666
社内取引費用	59,570	(インバランスの供給に係る収益)	3,666
(インバランス対応取引費用)	40,748	社内取引収益	59,687
(インバランスの買取り相当額取引費用)	18,821	(インバランスの供給相当額取引収益)	59,687
営業利益 (又は営業損失)	1,426		

- (注) 1. 財務諸表作成時点で未確定のインバランス料金に係る精算額は財務諸表及びインバランス収支計算書を含む送配電部門収支計算書等には計上していない。
 なお、2016年度における確定額は、営業費用118,653百万円(地帯間購入電源費54,019百万円, 他社購入電源費2,217百万円, 社内取引費用62,416百万円),
 及び営業収益120,625百万円(地帯間販売電源料53,597百万円, 託送収益4,144百万円, 社内取引収益62,883百万円)である。
2. 本表に計上したインバランスの供給に係る電力量は2,642百万kWh, インバランスの買取りに係る電力量は2,447百万kWhである。
 2016年度におけるインバランスの供給に係る電力量は2,909百万kWh, インバランスの買取りに係る電力量は2,646百万kWhである。

2 年平均需給調整コスト

4.83円/kWh